

晴れ間を逃さず刈取り作業をペースアップ！ 色彩選別機も使用して高品質に仕上げましょう！

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動本部

■適期刈取で高品質を維持！晴れ間を逃さずに刈取りを進めましょう！

すでに茶米が見られており（図1）、収穫が始まっている「つや姫」でも確認されています。刈り遅れると胴割粒の急増も懸念されます（図2）。圃場をよく確認し、刈取り作業をペースアップしましょう。



図1 9月14日に収穫した玄米の状況

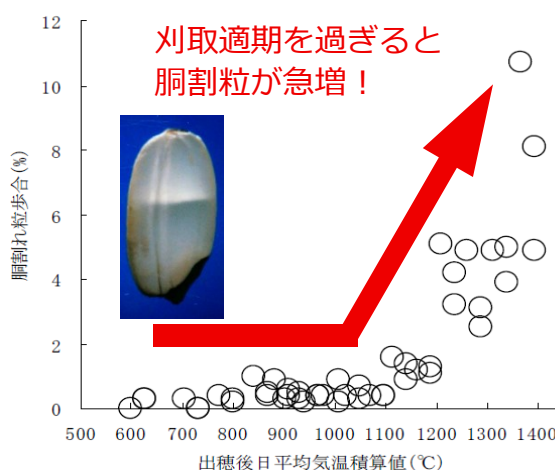


図2 「つや姫」の胴割粒歩合の推移
(H22、農総研セ m² 粒数2.8～3.5 万粒)

■丁寧な乾燥調製で最高品質の一等米に仕上げましょう！

- ・刈取後は籾水分を確認し、二段乾燥や夜間休止を行うなど、丁寧な乾燥を行いましょう。急激な乾燥や過乾燥は胴割粒の発生要因となります。
- ・籾すりを行う前には、必ず「試し摺り」を行い、肌ずれや碎米、胴割れ等がないことを確認して連続作業に入りましょう。
- ・選別は1.90mm網目（LL）（「雪若丸」は1.95mm（GL）推奨）の使用を基本とし、整粒歩合の向上を図りましょう。
- ・色彩選別機を積極的に使用し、部分着色粒、茶米、発芽粒、青死米等を取り除いて高品質米に仕上げましょう。

農作業事故に十分注意してください！

農作業は休憩と水分を十分にとりながら、余裕をもって複数人で行いましょう。

コンバイン作業では、特に「バック時の転倒・転落」「整備・修理中の巻き込まれ」に注意！